

生駒市商工観光ビジョン懇話会からの提案（まとめイメージ）

①

はじめに

（菅座長からの提案文。「この提案を生駒市が策定する商工観光ビジョンに活かしてほしい。」といった文章）

1 生駒市の商工観光振興のあり方

- まちづくりと調和し、都市イメージを高める産業振興
- 産業活動を応援し、もっと多くの企業に来てほしい、企業を創出したいという生駒市の姿勢・メッセージ

懇談会議論を基礎とし、アンケート、ヒアリング等の声を反映（バックデータに基づく方針の提案）

②

2 分野別の産業振興に関する提案

(1) 工業

- ① 地域企業の支援
- ② 企業誘致の推進
- ③ けいはんな学研都市の活用（産学官民連携）
- ④ 人材確保・育成の支援

(2) 商業・サービス業

- ① 個店の魅力向上
- ② 中心市街地の活性化
- ③ ライフスタイルを応援する産業の振興
- ④ にぎわい活動の支援

(3) 観光

- ① 体験型観光の推進
- ② 観光ネットワークの形成
- ③ 観光推進体制の強化

3 横断的分野の産業振興に関する提案

- ① 創業支援
- ② 6次産業化の推進
- ③ 産業教育の推進
- ④ 産業情報受発信の強化

③

4 懇話会の施策にかかる意見・提案

※資料4を参照

(1) 工業

(2) 商業・サービス業

(3) 観光

■ 横断的分野

④

5 ビジョン実現のための考え方

(1) 具体的な目標・計画の設定

- ・K P Iの設定等による具体的・戦略的な施策の推進
- ・ビジョンに基づく実行計画の策定

(2) 検証・改善の仕組み

- ・P D C A等によるビジョン進行状況の把握・検証と改善の仕組みづくり（懇話会等の継続発展）

(3) 関係機関との連携

- ・国機関、奈良県、大学、学研関連機関、近隣都市、経営や法律の専門家等との連携
- ・市民に対する情報発信（産業振興の必要性等）
- ・誰が何をするかを明確にしたビジョンの推進